

平成 26 年度 第 1 回

介護予防・高齢者活躍推進に関する会議

資料 1

『北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議の運営について』

北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議の運営について

これまで北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議は、全構成員が参加する所謂「全体会」と、構成員が分野別の課題ごとに分かれて参加する複数の「分科会」をそれぞれ開催してきた。

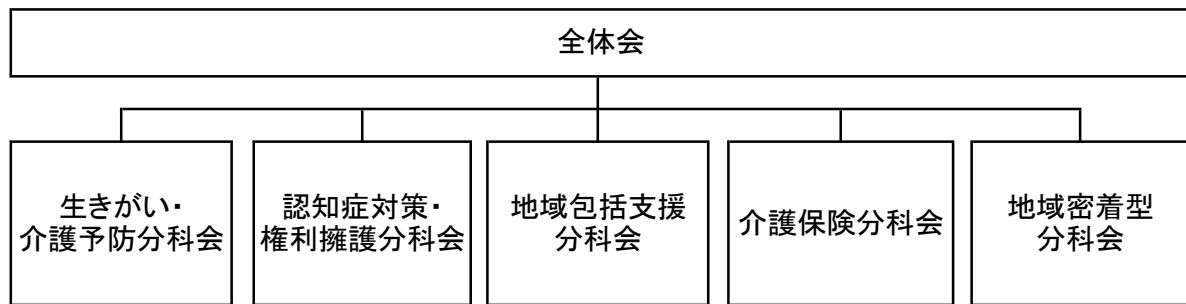
しかし、全体会については、出席者が多人数のため、

- ①時間的に全ての出席者に意見聴取できない
- ②分科会の枠を超えた意見交換がにくい

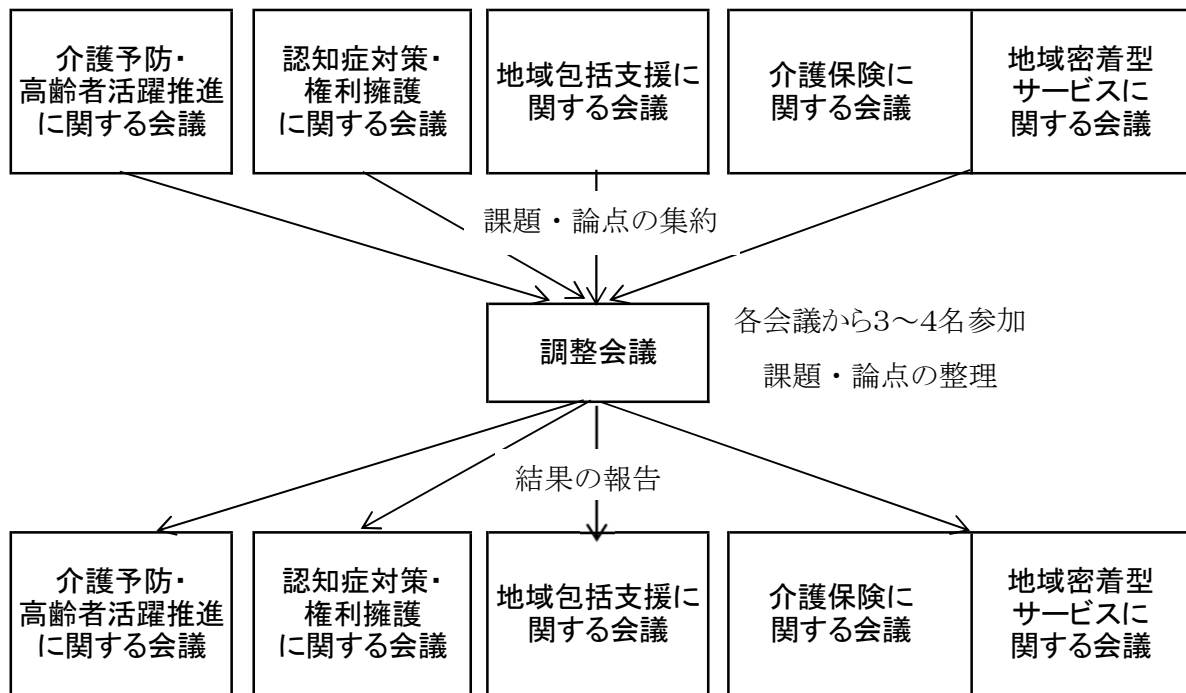
等の状況になっている。

このため、全体会に代わり、各分科会3～4名の構成員からなる「調整会議」を開催し、この場で複数の分科会に跨る課題や論点の整理・調整を行うこととする。引き続き、それぞれの分科会で個別具体的な検討を行う。

【改正前】



【改正後】



北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議開催要綱

(目的)

第1条 第三次北九州市高齢者支援計画（介護保険事業計画を含む）の推進及び次期北九州市高齢者支援計画（介護保険事業計画を含む）の策定・推進にあたり有識者や市民で構成する「北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議（以下「推進会議」という。）」を開催し、構成員相互の意見や情報の交換を通して幅広く意見を聞き、高齢者の支援と介護の質の向上を図る。

(所掌事務)

第2条 推進会議は、第1条に定める目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について意見交換し、助言を行う。

- (1) 高齢者の活躍推進、社会貢献・地域活動に関すること
- (2) 介護予防に関すること
- (3) 認知症対策に関すること
- (4) 権利擁護に関すること
- (5) 地域包括ケアに関すること
- (6) 在宅生活の支援に関すること
- (7) 地域包括支援センター運営協議会（地域包括支援センターの設置・運営等）に関すること
- (8) 介護保険に関すること
- (9) 地域密着型サービス運営委員会（地域密着型サービスの運営等）に関すること
- (10) その他市民や事業者の参画など高齢者施策の推進に関する必要事項について意見交換し、助言を行う必要があると認められるもの

(構成員)

第3条 構成員は、次の各号に掲げるもののうちから、保健福祉局長が選任する。

- (1) 介護サービス及び介護予防サービスの利用者又は被保険者
- (2) 介護サービス及び介護予防サービスに関連する事業者及び職能団体等
- (3) 地域における保健・医療・福祉関係者
- (4) 学識経験者
- (5) その他保健福祉局長が適当と認めた者

(任期)

第4条 構成員の任期は3年間とする。

2 構成員が欠けた場合は、補欠の構成員を置くことができる。この補欠の構成員の任期は、前任者の残任期間とする。

(座長及び副座長)

第5条 推進会議に座長及び副座長1人を置く。

2 座長、副座長は、保健福祉局長が選任する。

3 座長は、推進会議を代表し、会務を総理する。

4 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、副座長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 保健福祉局長は、第2条に定める事項に関する意見や情報を聴取し助言を得るため、当該事項ごとに構成員を招集し、構成員の意見を踏まえ会議を開催し運営する。

2 推進会議は、第1項に基づき招集された会議において、第2条に掲げる事項ごとに意見交換し、助言を行う。

3 第1項に定める会議は、原則公開とする。ただし、次に掲げる場合は、当該会議の決定により非公開とする。

(1) 不開示情報(北九州市情報公開条例(平成13年北九州市条例第42号)第7条)に該当する事項について、意見交換等を行う場合

(2) その他非公開とすることに相当する理由がある場合

(会議録等の公開)

第7条 公開の会議については、その会議録を作成し、次の事項を記載するものとする。

(1) 会議名

(2) 議題

(3) 開催日時

(4) 開催場所

(5) 出席した者の氏名

(6) 議事の概要

(7) 会議経過(発言の内容)

(8) その他必要な事項

(9) 問い合わせ先

2 非公開の会議については、前項に準じてその会議要旨を作成する。ただし、会議要旨には非公開の理由を記載するものとする。なお、前項第5号の出席した者の氏名については、出席した者の人数、前項第7号の会議経過については、発言の概要にかえることができるものとする。

(推進会議の庶務)

第8条 推進会議及び第6条に基づき招集される会議の庶務は、保健福祉局において処理する。

(その他)

第9条 ここに定めるもののほか、推進会議に関し必要な事項は別に定める。

付 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議の運営について

(要綱第6条関係)

第1条 要綱第6条に基づく会議は、別表1の区分により行う。

2 前項に定める会議は、別表1の区分ごとに、各会議の構成員の互選により選任された代表と副代表を置く。但し、別表1の区分6の代表は要綱第5条に定める座長が、副代表は要綱第5条に定める副座長が務める。

4 第1項に定める会議は、要綱第1項に定める「北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議」の開催期間において継続開催を認める。

5 前項に基づき第1項に定める会議を継続開催する場合、その構成員についても継続召集できる。この場合、第3項により選任された代表及び副代表も継続して務める。

(要綱第8条関係)

第2条 要綱第8条に定める庶務は、保健福祉局総務部総務課、地域支援部介護保険課、同高齢者支援課、同認知症対策室、同いのちをつなぐネットワーク推進課、及び同健康推進課において処理する。

別表1

区分	意見聴取等を行う項目
1 介護予防・高齢者活躍推進に関する会議	要綱第2条第1項、第2項および第10項に関すること 【具体的項目】 (1) 高齢者の活躍推進に関すること (2) 高齢者による社会貢献・地域活動の支援に関すること (3) 介護予防事業等の推進に関すること (4) その他、当会議で処理する必要があると認められるもの
2 認知症対策・権利擁護に関する会議	要綱第2条第3項、第4項および第10項に関すること 【具体的項目】 (1) 総合的な認知症対策の推進に関すること (2) 高齢者の虐待防止や権利擁護の推進に関すること (3) 高齢者介護にかかる苦情・相談に関すること（他の会議に属することを除く） (4) その他、当会議で処理する必要があると認められるもの
3 地域包括支援に関する会議	要綱第2条第5項、第6項、第7項および第10項に関すること 【具体的項目】 (1) 地域包括支援センター運営協議会に関すること (2) 地域包括ケアのあり方に関すること（他の会議に属することを除く） (3) 介護保険以外の在宅支援に関すること（他の会議に属することを除く） (4) 医療との連携に関すること (5) その他、当会議で処理する必要があると認められるもの

区分	意見聴取等を行う項目
4 介護保険に関する会議	<p>要綱第2条第6項、第8項および第10項に関すること</p> <p>【具体的項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 介護保険事業計画に関すること (2) 地域密着型サービス運営委員会に関すること（他の会議に属することを除く） (3) 介護サービスの質の確保に関すること (4) 高齢者の住まいに関すること (5) その他、当会議で処理する必要があると認められるもの
5 地域密着型サービスに関する会議	<p>要綱第2条第9項および第10項に関すること</p> <p>【具体的項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域密着型サービス運営委員会に関すること（地域密着型サービスの指定・拒否に関すること） (2) 介護保険にかかる施設整備に関すること (3) その他、当会議で処理する必要があると認められるもの
6 1から5に係る調整会議	<p>要綱第2条に関する事で、1～5に掲げる会議間で調整が必要な項目に関する事</p>

北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議
介護予防・高齢者活躍推進に関する会議 構成員名簿

(13名)
(50音順：敬称略)

所属・役職名	氏 名
西南女学院大学教務部長・保健福祉学部教授	伊藤 直子
生涯現役夢追塾同窓会	稲留 節子
社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター 所長	江藤 みどり
公益社団法人 福岡県栄養士会北九州支部	桑原 智子
北九州商工会議所 事務局長	二郎丸 聡夫
一般社団法人 北九州市歯科医師会 理事	田中 徹
NPO法人 日本健康運動指導士会福岡県支部 理事	田村 香代子
公益社団法人 北九州市医師会 理事	手島 久文
一般社団法人 北九州市老人クラブ連合会 副会長	中尾 道子
公益社団法人 福岡県理学療法士会北九州支部 総務・財部担当部長	永野 忍
九州共立大学スポーツ学部 教授	古市 勝也
公益社団法人 福岡県作業療法協会 介護保険担当	宮本 香織
一般社団法人 福岡県歯科衛生士会北支部	力久 生子

任期：平成26年4月1日 ～ 平成29年3月31日